

令和5年度
加西市立善防中学校教育推進プラン

- ・教育基本法
- ・学習指導要領
- ・兵庫県教育振興基本計画
- ・指導の重点（兵庫県）
- ・加西市教育振興基本計画
- ・教育の重点（加西市）

- ・生徒の実態
- ・保護者の願い
- ・地域の願い
- ・教師の願い

《 学校教育目標 》
心身ともに健やかで、主体的に学ぶ、人間性豊かな生徒の育成

校訓
「有知・優情・勇健」

《 めざす生徒像 》

- 日常の五心（素直な心、感謝の心、反省の心、奉仕の心、謙譲の心）を大切にする生徒
- 知・徳・体の調和がとれ、志の実現に向け、主体的に自立しようとする生徒
- 故郷を愛し、人の気持ちを感じる心や思いやりの心を持ち、互いに支え合い協力しながら未来を切り拓こうとする生徒

教育充実構想

- 健康・安全教育の充実
- キャリア教育の推進
- 7つの主な取組の推進（下記の表の取組）
- 家庭・地域社会と連携した教育の推進
- ボランティア活動の推進

【生徒の実態分析】

- ・全国学力・学習状況調査
- ・生活アンケート
- ・授業評価アンケート
- ・各種調査（生徒指導等）

《 めざす学校像 》

- 一人一人が生き生きと自己実現をめざす学校
- 未来に向かって夢や希望を育む学校
- 地域に学び、地域とともに成長する学校

P 課題改善に向けた計画

・生徒の実態や各種調査を基に、具体的な改善計画を立案する。

A 課題の絞り込み

・各取組の点検と見直しを行い、次期の計画へ明確に位置付ける。

D 計画に基づく実践

・計画に基づき、明確な目的をもった取組を適切且つ確実に実践する。

C 実態の把握

・各取組の成果と課題を正確に把握する。



校章

《 めざす教師像 》

- 愛情と熱意をもち、心からの対話ができる教師
- 常に自己を磨き、自信と誇りがもてる教師
- 心に理想をもち、豊かな発想ができる教師



主な取組	確かな学力の育成	道徳教育の充実	健やかな体と精神力の育成	読書活動の充実	特別支援教育の推進	小中連携の推進	ICT機器を用いた効果的な学習
取組の基本方針	各教科等の知識及び技能を活用した課題解決的な学習活動を展開するための授業を行う。	仲間とともに考え、語り合い、自らの生き方への考えを深め、議論する道徳教育を推進する。	運動習慣をつけ、体力向上を図るとともに、最後までやり抜く強くなやかな心の育成を図る。	図書室環境の充実を図るとともに、市立図書館との連携を推進し、読書への興味・関心を高める。	一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育の推進と組織的な支援体制の充実を図る。	加西市小中連携教育推進ガイドブックに基づき、校区の小学校との情報連携と行動連携を計画的に実施する。	ICT 機器やデジタル教材を活用した効果的な学習を展開するとともに、情報モラルの育成を図る。
課題解決のための具体的な取組	○研究推進委員会を設置する。 ○研究推進を通し、探究的な学びの推進により、次世代型人材育成をめざす。 ○授業スタンダードを確立する。 ○相互授業参観や授業評価により、授業改善を推進する。 ○兵庫型学習システム等の効果的な活用により、学力の定着と向上に努める。	○道徳・人権委員会を設置する。 ○教育活動全般において、道徳的実践力を高め、豊かな心の育成をめざす。 ○生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握し、客観的で愛情をもった評価を行う。 ○公開授業や指導案検討会等により、指導力向上を図る。	○学校保健委員会を設置する。 ○運動習慣をつけ、体力・運動能力の改善や向上を図る。 ○心と身体のバランスを図るため、心のケアプログラムによる精神的安定と強化をめざす。 ○食育・栄養指導を計画的に推進し、健やかな体の育成を図る。 ○部活動ガイドラインに基づいた指導を行う。	○読書活動活性化計画を策定する。 ○心の糧となる読書活動の充実を図り、気持ちを伝える表現力の向上をめざす。 ○生徒が本に親しむ機会をつくる。 ○市立図書館コーディネーターによる指導や支援により、読書への興味・関心を高める。 ○生徒が日常的に読書をする習慣を育成する。	○特別支援コーディネーターと生徒支援教員を中心に、家庭と連携し、個々の生徒に応じたきめ細かな指導を行う。 ○教育支援委員会を随時開催し、情報交換を密にし、個に応じたより良い支援を行う。 ○総合教育センターや加西特別支援学校等との連携を図り、協働体制の充実を図る。	○発達段階に応じた系統的な指導の充実と教師の指導力向上を図る。 ○「体験入学」等による行動連携を実施し、「中1ギャップ」の軽減を図る。 ○教職員の合同研修会を実施し、連携強化を図る。 ○小学校との情報連携を密に行い、健全育成と学びに向かう力の育成につなげる。	○ICT 機器を適切に活用し、効果的な教科指導を行い、情報活用能力等の資質・能力育成をめざす。 ○情報モラルについての学習を行うとともに、家庭と連携し、生徒のインターネットトラブルの予防に努める。 ○1人1台端末・STEAM Labo. を活用した ICT 教育の推進、指導力向上、授業改善のための研修に努める。
関連する組織・行事等	○研究推進委員会 ○相互授業参観 ○相互授業評価 ○授業アンケート ○STEAM 教育推進	○道徳・人権委員会 ○教員生徒対話週間 ○校内ローテーション授業	○学校保健委員会 ○食育推進委員会 ○部活動顧問会	○読書活動活性化会議 ○読書推進週間	○教育支援委員会 ○コーディネーター会議等	○小中連携委員会 ○乗り入れ授業 ○教職員合同研修会	○ICT 機器・STEAM Labo. 活用研修会 ○情報モラル講演会

